

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	自施設や外部での研修への参加及び記録の整備	研修計画を作成し定期的に研修の実施及び参加を行い記録に残していく。	必要な研修内容を把握し年間の研修計画を作成した上で計画に沿って定期的に研修の開催及び参加を実施していく。	6ヶ月
2	38	夜間帯を想定した避難訓練(災害時等)が必要である。	災害発生時に迅速な対応を行うために、避難訓練をより細かい訓練内容で想定し実施していく。	現在は日中想定避難訓練を主としていますが、災害時等に人員配置の少ない夜間帯でも迅速な避難ができるように定期的に訓練を実施していく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議の参加者の増加が課題である。	家族様や職員、地域の民生委員の参加だけではなく、現在関わりのある地域住民などの地域からの参加をより増やす。	普段からかかわりのある地域の方へ運営推進会議への参加を声かけし参加していただく。また、現在かかわりのない地域の方へも運営推進会議がありどんな事をするかを明確に伝えていき、参加を声かけていく。	12ヶ月
4	39	緊急時の備蓄品の整備	緊急時(災害時等)の入居者様に必要な水などの飲食品や緊急時の防災セットの用意。	飲食品からまず備蓄を始め、最低限必要な防災セットを順番に整備していく。	12ヶ月
5	20	馴染みの関係の継続	馴染みの関係が継続し関係が途切れないように支援をしていく。	現在行っている個別支援を継続し入居から月日がたっても馴染みの関係が途切れないように個別支援計画をもとに実施していく。	12ヶ月
6	36	バックアップ機関との連携	バックアップ機関との連携強化	現在バックアップ機関の責任者が移動でよく入れ変わっておりあまり連携がとれなくなっているため、定期的に連絡をとるようにしバックアップ体制を整えていく。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。